

▼書作品の展示コーナー。



▼写真・絵画もいっぱいの観覧者が…



▲開会へき頭晴れの受賞者の表彰式が…



▲壁面を埋めつくした熱っぽい作品群。

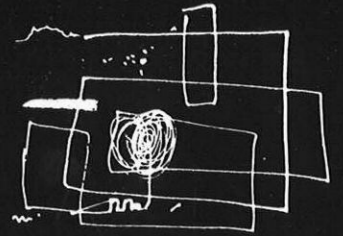
盛況だった
第一回熊本県勤労者美術展
 (十一月二十六日～三十日)
 (鶴屋デパート大ホール)

県では初めての勤労者美術展でしたが、応募数は絵画一一八点、書七六点、写真七八点計二七二点にのびりました。

作品は公務員・タクシートの運転手・病院の看護婦さんなどいろいろの職場の人が仕事の合い間に制作したもので、どの作品も生活意欲と明るさが満ちあふれているのが特長でした。審査評では、絵画・書・写真の各部門とも共通して、作品のレベルが一定していて、生活に密着したテーマを選び誠実さと、生活のたくましさが見み出た力感あふれた作品で、好感が持てた」ということでした。

県政ハイライト

県政ハイライト



11・30—高原開発の拠点として県が阿蘇北外輪山上に建設した畜産高等研修所が完成。



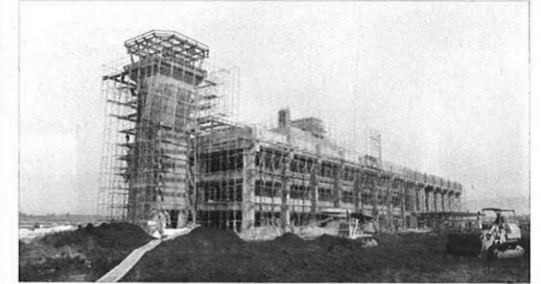
12・1—第9回県農林漁業祭の式典が開かれ農林漁業功労者などの表彰が行なわれた。(県庁大会議室)



12・5—県営緑川発電所(下益城郡砥用町)が完工。現地で行なわれた竣工式と祝賀会が開かれた。



12・14—県畜産開発公社が発足。公社の会員は県と県農協中央会など県農業6団体と82市町村。



11・6—高遊原台地に建設中の新熊本空港の空港ビルの上棟式が現地で行なわれた。



11・21—川辺川ダム建設に伴う立ち入り調査について、建設省と地元五木村との間で協定書が交わされた。(県庁にて)



11・26—県では初めての第1回熊本県勤労者美術展が開幕。多くの反響を呼んだ。(熊本市内)



11・28—「健康火の国運動」を推進している県健康火の国運動推進協議の大会が開かれた。(県庁大会議室)

県政ハイライト★KENSEI HAI RAITO★けんせいはいらいと★県政ハイライト★